

株式会社JPMC

100-0005

東京都千代田区丸の内3-4-2

JPMCグループ環境ポリシー

概要

当社グループでは、地球環境において持続可能な社会の実現を目指しております。当社グループの主要事業は、主に賃貸住宅オーナーの所有されている既築物件を一括して借り上げて運用する「賃貸経営代行」であります。即ち当社のサービスの推進が、間接的に新たな賃貸住宅の建築抑制となり、新たな建築から排出されるCO2の削減につながります。

また、更なる推進のため借り上げ時に、小規模なリフォームから大規模なリフォームまでを行うことで、入居者にとって安心・安全・快適な住居を提供でき、かつCO2の削減にも寄与できるサステナビリティを追求したサービスが当社の「Super Reuse」であります。

「Super Reuse」提供による事業活動の推進は、温室効果ガスの排出削減につながる一方、事業の成長とともに地球資源と気候に影響を与える可能性もあります。私たちは、再生可能エネルギーの活用や、より効率の良い運営を行うことで事業活動による環境への負荷の低減はもちろん、より「持続可能な賃貸経営を。」に資するサービス提供に努めてまいります。

目標

1. 法令遵守

私たちは、環境にかかわる法令・条例、業界規範を遵守します。

2. 環境マネジメント

私たちは、環境マネジメント体制を構築し、事業活動を通じて環境保全活動の継続的な改善に取り組みます。CO2などの温室効果ガスの排出削減といった具体的な課題に取り組んでまいります。

気候変動

気候変動への対応は、パリ協定の採択以降、日本政府も2020年10月に、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、脱炭素社会の実現を目指すことを公表しています。2021年に開催されたCOP26では、産業革命前からの気温上昇を「

1.5°C」に抑える努力を追求するとして合意文書が採択されました。当社グループにおいても、1.5°C 目標、即ちネットゼロに向けたより一層の対策強化を行ってまいります。

生物多様性

私たちは、事業活動に伴う生物多様性への影響を把握し、生物多様性の保全・再生に努めます。

ステークホルダーエンゲージメント

私たちは、従業員、パートナー事業者、サプライヤーといったビジネスパートナー、顧客、地域コミュニティ、投資家など様々なステークホルダーとの積極的なエンゲージメントや適切な情報開示を通じて、環境保全と改善につながるバリューチェーン上の機会の追求をしてまいります。

制定 2023年10月

改訂 2024年6月